

zenken

扇風機
家庭用



zenken

保証書付

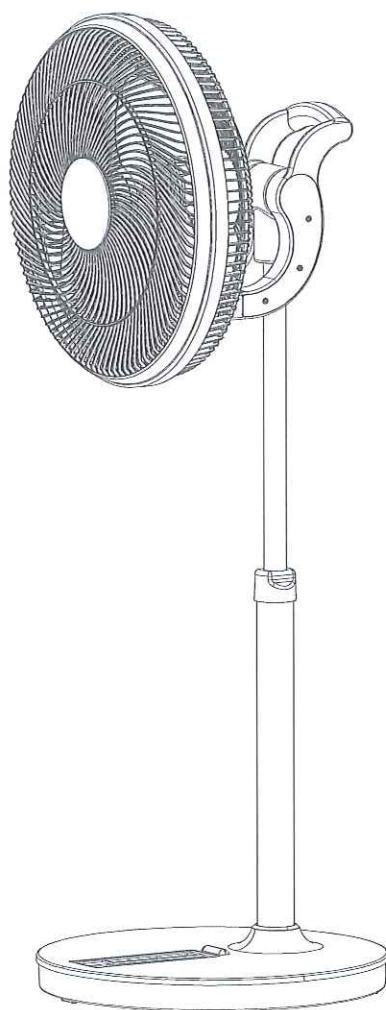
保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

ZENKEN DC FAN

取扱説明書

形式
ZEF-DC1

家庭用
日本国内100V専用



目次

- 安全上のご注意 2
- 使用上のご注意 3
- 各部のなまえと付属品 4
- ご使用前の準備 5
- 操作パネルのなまえと働き 7
- 運転のしかた 8
- お手入れ 10
- 困ったとき、ここをチェック 13
- 長期使用製品安全表示制度に基づく
本体表示について 15
- アフターサービスについて 16
- 保証書 裏表紙



このたびはゼンケン扇風機 ZEF-DC1 をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
*ご使用前にこの「取扱説明書」を必ずお読みになり、正しくお使いください。
*この「取扱説明書」は大切に保存し、必要なときに必ずお読みください。

株式会社 ゼンケン

安全上のご注意

必ずお守り下さい。

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
 お使いになる人や他の人に危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守り
 いただくことを次のように説明しています。表示内容を見逃して誤った使い方
 をしたときに生じる危害や損害の程度を次のように区分しています。
 内容をよく理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

 警告	この表示を見逃して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を見逃して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。








● お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

〈絵表示の例〉









 禁止	 指示を守る	 分解禁止
 電源プラグを抜く	 水ぬれ禁止	 接触禁止

● お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

 分解禁止	改造は行わない。また、修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理を行わない 火災・感電・けがの原因になります。	 禁止	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、ステッplerや釘などで固定しない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
 電源プラグを抜く	お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る。ぬれた手で抜き差ししない 感電やけがをすることがあります。		単相交流100V以外では使用しない 火災・感電の原因になります。
 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電・発火のおそれがあります。	 禁止	スライドパイプを縮めたままお手入れをしない 誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター一部が飛び出して、けがをすることがあります。
 禁止	ファン、ファンカバーを付けずに運転しない モーターが回転し、けがの原因になります。		電池やリモコンを乳幼児のそばに放置しない 万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。また、乳幼児がリモコンから電池を取り出さないように注意してください。
	組み立てや取り外しの際は、電源プラグを差し込まない 感電やけがの原因になります。		電池は誤った使い方をしない ・ 指定以外の電池を使わない。 ・ 加熱・分解したり火の中に入れてたりしない。 ・ (+)と(-)は逆に入れない。 ・ ネックレスなどの金属物といっしょにしない。 液もれ・発熱・発火・破裂などの原因となります。
	電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。		電池の液が皮膚や衣服についたら、きれいな水で洗い流す 万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください。 失明の原因になります。
 指示を守る	電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かない 電源コードを引っ張ったりするとコードが破損し、火災、感電の原因になります。	電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く 火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。	

注意

 接触禁止	ファンカバーの中や可動部へ指などを入れない けがをするおそれや故障などの原因になります。	 指示を守る	運転を停止するときは「入/切」ボタンを押す 先に電源プラグを抜くと、けがや故障の原因になります。
 接触禁止	運転中は扇風機の向き（上下左右方向） や位置を変えない けがをするおそれや故障などの原因になります。	 禁止	次の場所では使わない ・ガスレンジなどの近く ・引火性ガスのあるところ ・雨や水しぶきのかかるところ 炎の立ち消え、火災・感電の原因になります。
 接触禁止	入タイマー設定中は、ファン・ファンカバーに触れない ファンが回り始め、けがの原因になります。		風を長時間、からだにあてない 健康を害することがあります。
 指示を守る	本体に異常な振動が発生した場合は、 使用を中止する ファンやファンカバーが外れ、けがをするおそれがあります。		障害物のそばや、不安定な場所では使わない 転倒によりけがをするおそれがあります。
 電源プラグを抜く	使用時以外は必ず電源プラグをコンセントから抜く けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電 火災の原因になります。		髪をファンカバーに近づけすぎない 髪が巻き込まれけがをするおそれがあります。
 指示を守る	電池を廃棄、保存する場合は（+）（-） 端子部をテープなどで絶縁する 電池の発熱、破裂、発火の原因になります。		油、ほこり、溶剤や薬品などのつきやすい場 所や強い紫外線の当たる場所では使わない 破損、変形、故障などの原因になります。
			リモコン収納部へ指などを入れない けがをするおそれや故障などの原因になります。

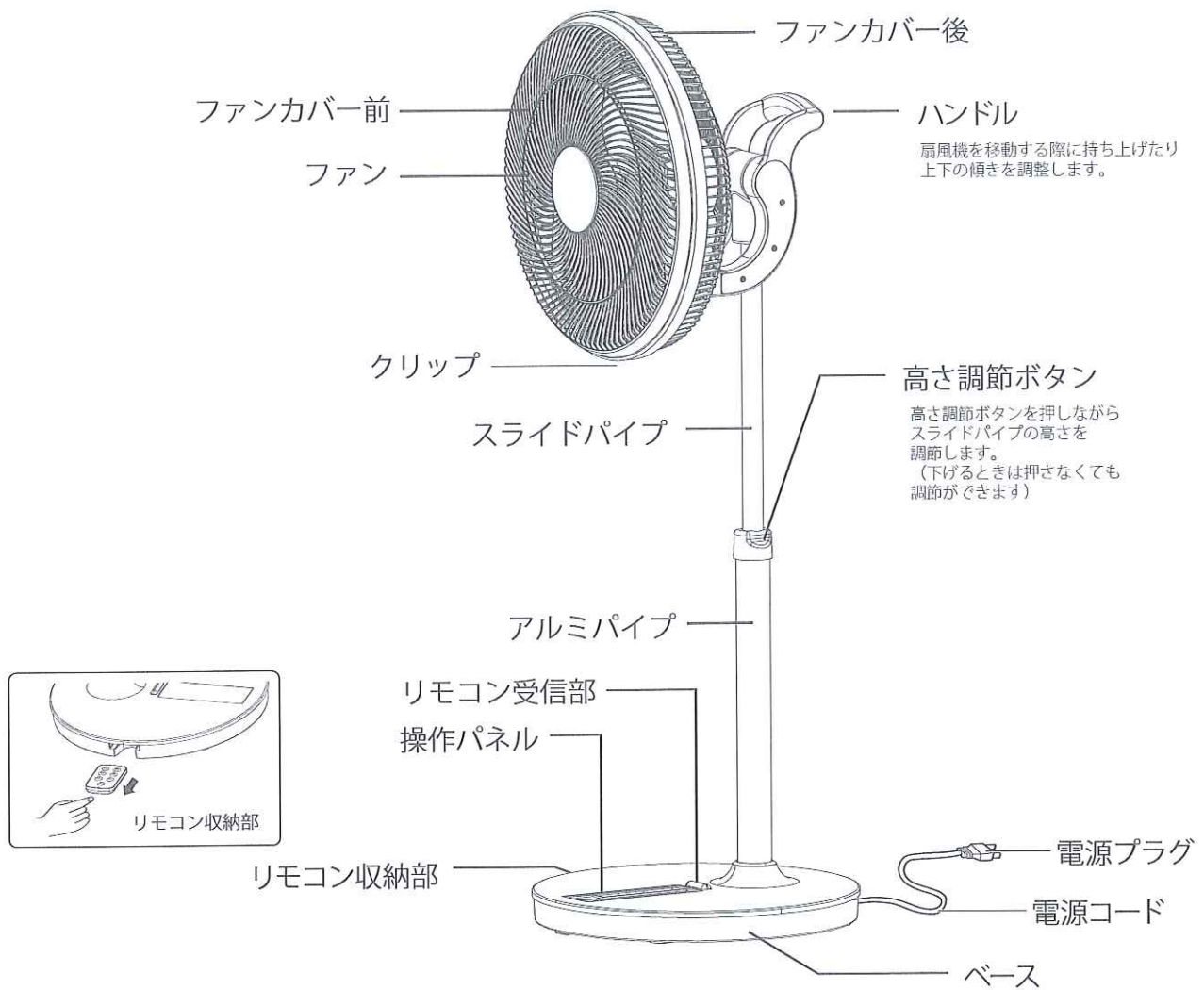
使用上のご注意

殺虫剤をかけたりしない 変色、破損などの原因になります。	横を向いている扇風機を無理に正面に向けない 故障などのおそれがあります。	
高温、高温、水のかかる場所、 火気の近くでは使わない 変色、変形、感電、故障などの原因 になります。	ファンに貼りつけてあるファン注 意ラベルをはがさない ファン注意ラベルは、法による表示で すのではがさないでください。	リモコンの取り扱いを大切に 踏んだり、落したり、水をかけたりしない でください。破損、故障の原因になります。
長時間使わない時は、電池を取り出す 液もれによる故障の原因になります。	リモコン受信部をかくさない 障害物があると、リモコンによる 操作ができなくなります。	畳、床面などでベースを引きずらない 畳、床面などに傷をつけるおそれ があります。
フローリング床のワックス掛けした後は、 ワックスが充分乾いてから本体を置く 跡が付いたり、ワックスが 剥がれることがあります。	ベース部の操作パネル に水などをこぼさない 操作の誤動作や故障などの 原因になります。	長時間直射日光に当てない 変色などの原因になります。

ご注意

- 電源プラグがコンセントに差し込まれていると、内部の基板の消費電力により操作部などの一部があたたくかくなります。長時間ご使用にならないときは、節電のためにも電源プラグをコンセントから抜いてください。（運転を停止しても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると約0.9Wの電力を消費します）
- 運転中に、停電や電源プラグが抜けた場合は 「切」になります。始めから操作をやり直してください。

各部のなまえと付属品



■付属品一覧

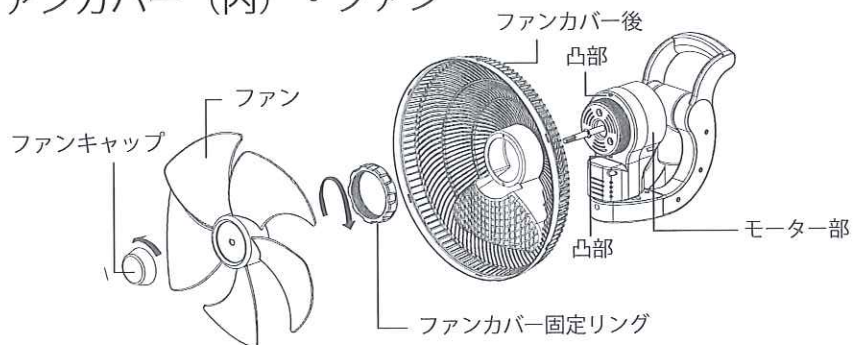


リモコン

ご使用前に絶縁シートを剥がしてください。

取扱説明書
保証書

■ファンカバー（内）・ファン



⚠ 警告



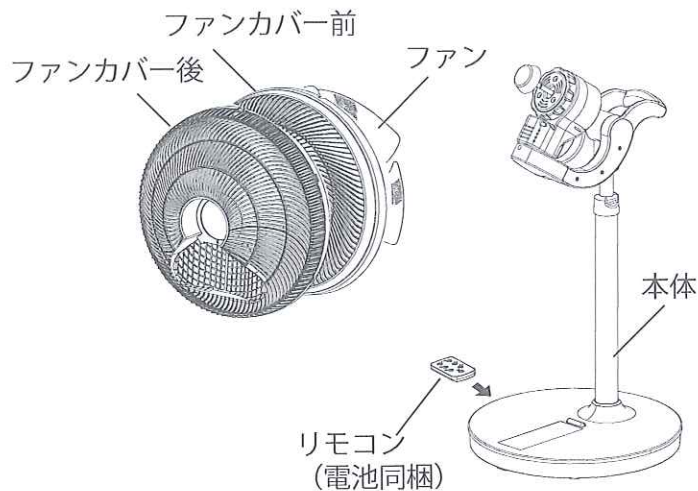
電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かない
電源コードを引っ張ったりするとコードが破損し、火災、感電の原因になります。

ご使用前の準備

ファンカバー・ファン取り付け（必ず電源プラグをコンセントから抜いてください）

包装箱から本体とファンカバーとファンを取り出します。

包装時は、本体にファンカバー、ファンは取り付けられていません。
11ページの「ファンカバー、ファンの取付けかた」をお読みになり
ファンカバーとファンを本体に取り付けてください。



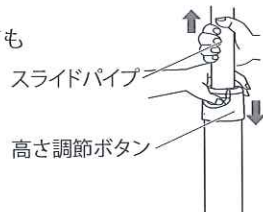
⚠ 警告



本体やファンカバー、ファンを落としたり、倒したりしない
けがをするおそれや故障などの原因になります。

高さを調節するとき

高さ調節ボタンを押しながらスライドパイプの高さを
調節します。
(下げるときは押さなくても
調節ができます)



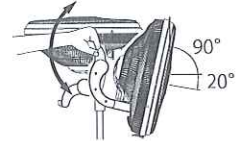
⚠ 注意 ● 高さ調節時は、指などをはさまないようにご注意ください。

風向を調節するとき

左右に調節



上下に調節



⚠ お願い ● 調節角度以上に無理に動かさないでください。故障の原因になります。

⚠ 警告



スライドパイプを縮めたままファンカバー・ファンの
取り付けの時、高さ調整ボタン部、手を触れないで下さい。
誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター部が
飛び出して、けがをするおそれがあります。

⚠ 注意



接触禁止

運転中は扇風機の向き(上下左右方向)や
位置を変えない
けがをするおそれや故障などの原因になります。

リモコン

ご使用の前に

リモコン裏の絶縁シートを引き抜いてください。



ご注意

電池はリモコンに入っています。自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

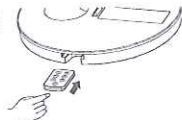
お願い

- 電池の寿命を長くするため、長時間使わないときは、取り出しておいてください。
- 電池の破裂や液もれを防ぐため、+を正しく入れてください。
- 充電・ショート・分解・火への投入・加熱はしないでください。
- 万一、液もれが起こったときは、よくふき取ってから新しい電池を入れてください。
- ボタンの操作は中央部を押してください。端を押したり、つめの先で押すと操作できないことがあります。また、破損の原因になることがあります。

リモコンの収納

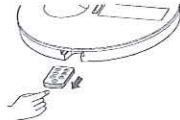
リモコンを使用しない時は、リモコン収納部に収納してください。

収納時



カチッとなるまで押し込む。

取り出し時

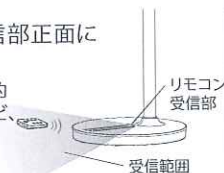


指で押し込みカチッとなったら、引き出してください。

使用範囲

リモコン送信部をスタンドのリモコン受信部正面に向けて、お望みのボタンを押します。

※リモコンで操作できる距離はリモコン受信部正面で約5m以内です。リモコン受信部に対して斜めになるほど、操作できる距離は短くなります。



ご注意

- 指定されたリモコン以外は使用しないでください。
- インバーター照明器具または電子瞬時点灯照明器具などを使用している部屋や受信部に直接日光が当たる場所では、表示ランプがちらついたり、リモコンで動作しない場合があります。
- 扇風機にさわっているときなどは、リモコンを操作しないでください。

お願い

- 動作しにくくなった場合は、電池を交換してください。
- 送信部とリモコン受信部の間に障害物がないようにしてください。

電池の交換のしかた

- ① リモコンの裏ふたの側面を押して、矢印の方向に裏ふたを外します。
- ② 古い電池を取り外します。
- ③ 新しい電池を正しく入れ、裏ふたをします。(⊕極を上にして正しく入れる)



電池の表を上にする

警告



禁止

電池やリモコンを乳幼児のそばに放置しない

万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。また、乳幼児がリモコンから電池を取り出さないように注意してください。

電池は誤った使い方をしない

・指定以外の電池を使わない。・加熱、分解したり火の中に入れてたりしない。・(+)と(-)は逆に入れない。・ネックレスなどの金属物といっしょにしない。液もれ・発熱・発火・破裂などの原因となります。



指示を守る

電池の液が皮膚や衣服についたら、きれいな水で洗い流す

万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください。失明の原因になります。

注意



禁止

リモコン収納部へ指などを入れない

けがをするおそれや故障などの原因になります。

操作パネルのなまえと働き

表示

首振り角度
(45° 70° 90°)

入タイマー (On)
1～9時間 (hr)

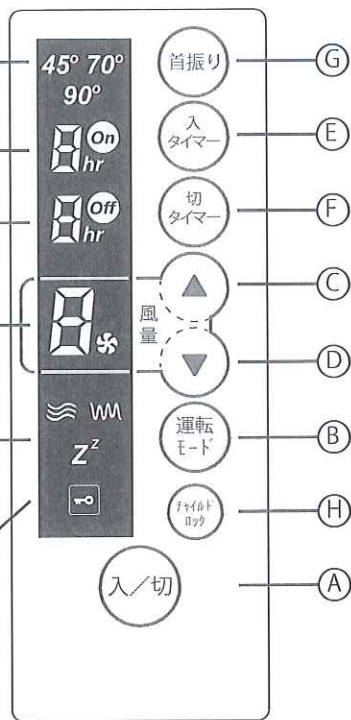
切タイマー (Off)
1～9時間 (hr)

風量
1～9段階
運転開始で表示 (※)
運転停止時 (⇐)

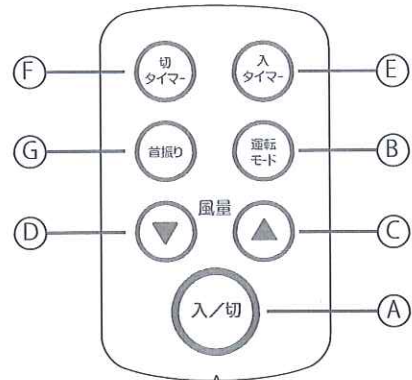
運転モード
通常運転 (≡)
リズム運転 (WM)
おやすみ運転 (Z²)

チャイルドロック (🔒)

*リモコン操作時と同じ表示になります。



リモコン

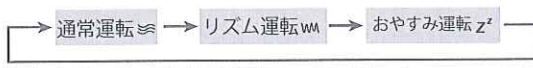



スイッチ

- (A) 入/切：運転開始、運転停止を行います。
- (B) 運転モード：運転のモードを設定します。
通常運転 (≡) →リズム運転 (WM) →おやすみ運転 (Z²)
- (C) (D) 風量：1 (弱)～9 (強) の9段階で風量を設定します。
▲ (上げる) と ▼ (下げる) で調整します。
運転中は設定風量と (※) を表示します。
- (E) 入タイマー：入タイマー時間を設定します。
1 → 2 → 3 9 → 解除
- (F) 切タイマー：切タイマー時間を設定します。
1 → 2 → 3 9 → 解除
- (G) 首振り：首振りの開始、停止と首振り角度を設定します。
45° → 停止 → 70° → 停止 → 90° → 停止
- (H) チャイルドロック：3秒押しでチャイルドロックを設定します。
リモコンでは設定できません。

運転のしかた

ご使用前の準備が終わりましたら、製品を安定した場所に設置した後、電源プラグをコンセントに差し込みます。

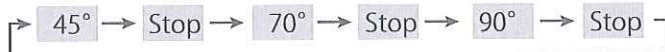
- 1 準備をします。**
電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 2 運転の開始**
電源を入れます。
1. 運転停止状態で (●) が表示されます。
2. 運転中にスイッチを押すと「ピッ」という音が鳴り、1秒後に運転停止の状態になります。
* 次回の運転開始は、運転停止時の運転モード、風量で開始します。
- 3 風量を設定します。**
お好みの風量を押しして風量を切り替えます。
※本体の▼▲キー、リモコンの▼▲ボタンは、押すごとに風量が切り替わります。
- 4 リズム運転、おやすみ運転をする場合** 
運転モードを設定します。押す毎に切り替わります。


運転モードの説明

- リズム** ・自動で風量を強弱切替えて運転します。設定風量を5～9の風量に調節できます。風がリズムカルに変化するにともない、風量の表示も変わります。
(風量変化中の風量変更は、5～9の設定風量になります)
・設定風量は、前回使用時の風量で始まります。
風量変更や運転停止後の再運転時、運転モードを切替えての再設定時もリズム運転の風量になります。
- おやすみ** ・設定した風量より、30分ごとに1段ずつ下がり、風量2まで下がります。風量の変化にともない、風量の表示も変わります。
・開始時に風量が2以下の設定の場合、風量は上がりません。
・設定風量は、通常運転の風量(前回使用時の)で始まります。
(風量はお好みで調節できます)
風量変更や運転停止後の再運転時、運転モードを切替えての再設定時も通常運転の風量になります。

5 首振りの設定をする場合



- ・スイッチを押すことで首振り動作と停止、首振り角度を選択できます。
首振り動作時は、首振り角度が表示されます。首振り停止時は、表示が消えます。
首振り角度を選択すると左端へ動き、数秒間停止して位置決めを行い、その後、首振り動作を開始します。



6 切・入タイマーを設定する場合 お好みの時間に合わせて、 運転停止、運転開始ができます。

- ①  (On)  もしくは、 (Off)  のスイッチを押し、選択します。

*運転停止中は、切タイマーの設定はできません。
運転中は、入タイマーの設定はできません。

- ②  もしくは  のスイッチを押すごとに時間が切り替わります。

*9時間後まで設定でき、さらに押すと設定が解除されます。



- ③ 設定の時間経過後に、運転開始もしくは、運転停止します。

*1時間経過ごとに表示の時間は減ります。
*タイマーの設定時間は、目安の時間です。

- 入タイマーと切タイマーは同時に設定可能です。
運転停止中は、入タイマーが先に、運転中は切タイマーが先に動作します。
後に動作する設定時間は、先の動作が開始してからの経過時間になります。
- 設定中に入/切スイッチを押すと、タイマー設定が解除され、運転停止もしくは運転開始になります。
入・切両方設定されている場合は、先に動作する設定が解除され、後に動作する設定が残り、経過時間で動作します。
- タイマー設定中に途中で設定時間の変更ができます。
設定時間は、変更したときからの経過時間になります。



⚠注意



接触禁止

入タイマー設定中は、ファン・ファンカバーに触れない
ファンが回り始め、けがの原因になります。

7 チャイルドロックを設定をする場合

-   スwitchを3秒間押すことでチャイルドロックの設定と解除ができます。
(リモコンでの設定はできません。)

*チャイルドロックの設定中は、入/切スイッチでの運転停止のみ有効です。
再度運転開始する場合は、チャイルドロックを解除する必要があります。

ご注意



- 運転中の停電や電源プラグが抜けた場合は、すべて最初からの操作になります。
- 万一、操作不能になってしまった場合は、いったん電源プラグをコンセントから引き抜き、再び差し込んでから操作してください。

お願い

- 風向を調節するとき、調節角度以上に無理に動かさないでください。故障の原因になります。(P5参照)
- 操作パネルのスイッチ、リモコンのスイッチの操作は中央部を押してください。
端やつめの先で押すと操作できないことがあります。また、破損の原因になることがあります。

お手入れ

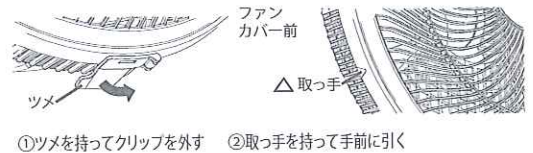
⚠ 警告

 電源プラグを抜く	<p>お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切るぬれた手で抜き差ししない感電やけがをすることがあります。</p>
 禁止	<p>ファン、ファンカバーを付けずに運転しない モーターが回転し、けがの原因になります。</p> <p>スライドパイプを縮めたままファンカバー・ファンの取り付けの時、高さ調整ボタンを押さないで下さい。誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター一部が飛び出して、けがをすることがあります。</p>

本体のお手入れ

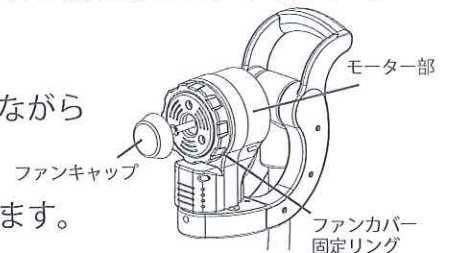
ファンカバーとファンの取り外しかた

- 1 ファンカバー前を取り外します。**
ツメを持ってクリップを外し、ファンカバー前の下方左右にある△の取っ手部に指を掛けて、ファンカバー前を前方向へ取り外してください。



ご注意 ● ファンカバー前を取り外すとモーターが上に向きますので外す際は気をつけてください。

- 2 ファンとファンカバー後を取り外します。**
1. ファンキャップを「ゆるむ」方向に、ファンをかるくおさえながら回して、外します。
 2. ファンをモーター軸から外します。
 3. ファンカバー固定リングをゆるめて、ファンカバー後を外します。



お手入れのしかた

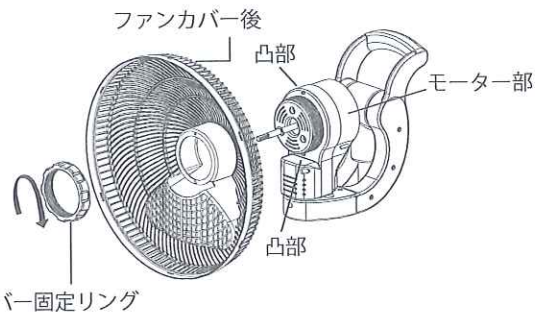
ファンカバー、ファンの汚れは、水または薄めた中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。モーター軸はよく汚れをふき取ってからミシン油を薄く塗ります。取り外したファンカバーとファンは、11ページの「ファンカバーとファンの取り付けかた」をお読みになり本体に取り付けてください。

- ご注意**
- 運転直後はモーター軸が高温になっていますので、しばらくたってから行ってください。
 - 中性洗剤をご使用の場合、汚れを落としたあと、洗剤が残らないように十分洗剤をふき取ってください。洗剤が残っていると、プラスチックの破損によりけがをすることがあります。
 - ファンカバーやファンは水洗いやつけおき洗いをしないでください。隙間や細部に水が浸入するおそれがあります。
 - ファンに水分が付着した状態でモーター軸に取付けないでください。モーター軸に錆が発生し、ファンがはずせなくなるおそれがあります。
 - ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなどの揮発性の溶剤類、みがき粉、アルカリ性洗剤などは使わないでください。プラスチックや塗装面が変色したり、破損によりけがをすることがあります。
 - 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。
 - プラスチック部分に油をつけないでください。変色したり、破損によりけがをすることがあります。

ファンカバー、ファンの取り付けかた

1 ファンカバー後を取り付けます。

1. ファンカバー後の固定穴とモーター部の凸部2箇所を正しく合わせてください。
2. ファンカバー固定リングを時計方向に回し、ファンカバー後とモーター部をしっかりと締め付けてください。

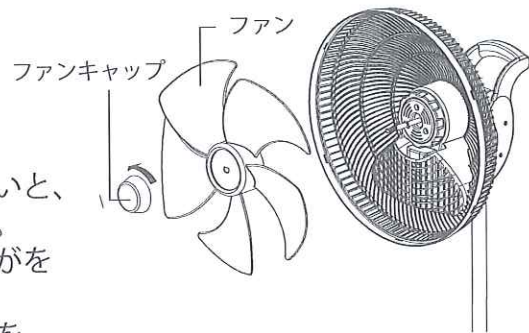


2 ファンを取り付けます。

1. モーターにファンを差し込みます(ファンの穴とモーター軸のD形状を合わせて差し込んでください)。
2. ファンキャップを時計と逆方向に回しファンを締め付けます。

*ファンの差し込みが固いときに、無理にファンを差し込まないでください。ファンが外れなくなり、故障の原因になります。ファンを軽く左右に回転させながら軽く押さえると差し込みます。

- ファンキャップが確実に締めつけられていないと、ファンが外れてけがをするおそれがあります。
- ファン組立時にモーター軸やファンなどでけがをしないよう、取り扱いにはご注意ください。
- ファンを反対に取り付けるとファンキャップを取り付けできません。

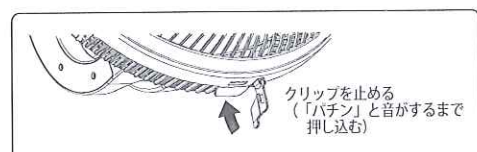
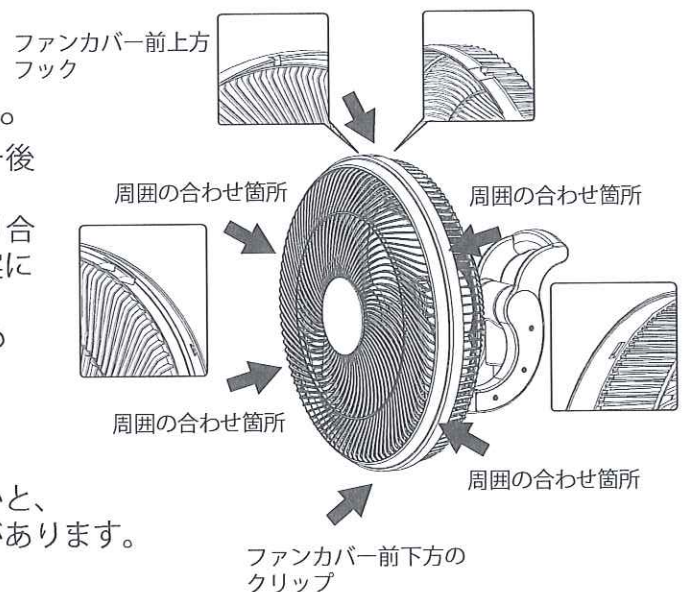


3 ファンカバー前を取り付けます。

1. ファンカバー前上方のフックをファンカバー後の角穴に合わせてはめ込みます。
2. ファンカバー前とファンカバー後をぴったり合わせ、周囲の合わせ箇所のフックを全て確実にはめ込みます。
3. 最後にファンカバー前下方のクリップをはめ込みます。

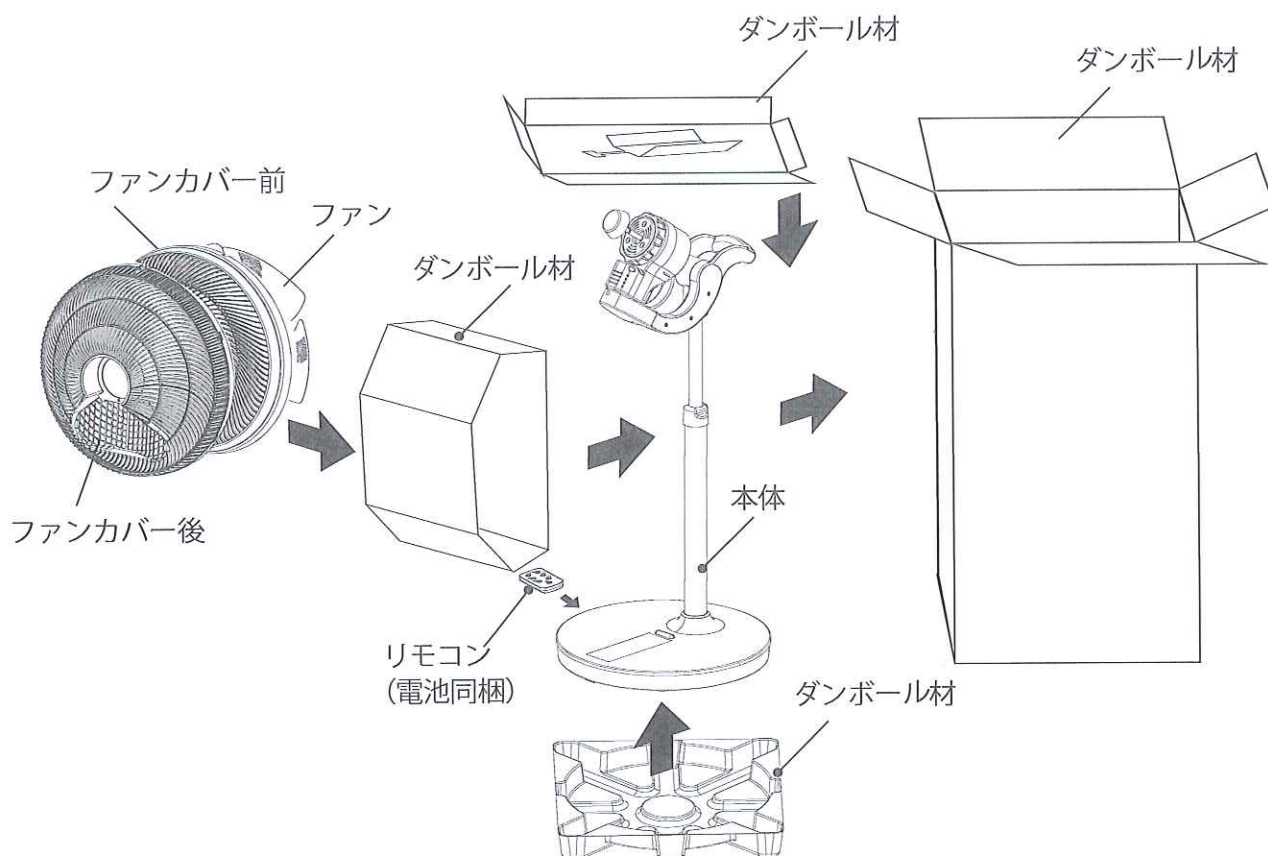
ご注意

- ファンカバー前が確実にはめ込まれていないと、ファンカバー前が外れ、けがをするおそれがあります。



保管のしかた

お買い求めになったときの包装箱に収納し、直射日光を避けて、湿気の少ないところに保管してください。
また、電源コードは緩衝材と製品に挟まれないように、ビニール袋を被せて収納してください。
包装箱に収納するときは下記および包装箱の図を参照に収納してください。



ご注意

- 扇風機が横を向いているときは、無理に戻さず、首振り運転をさせて正面に向けてください。
無理に戻すと故障の原因になります。
- ファン、ファンカバーなどの汚れは「お手入れ」10ページを参照してお手入れを行ったあと保管してください。

困ったとき、ここをチェック



警告

ご自分で絶対に修理、分解をしないでください。

症状	点検するところ	直しかた
ファンが回転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ ● ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れていませんか？ ● チャイルドロックを設定しませんでしたか？ ● 運転中、ファンカバーに何か異物が入り、ファンの回転を強制的に止めていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。 ● チャイルドロックを解除してください。(P9参照) ● 電源プラグをコンセントから抜いてから、ファンの回転を止めているものを取り除いてください。再度、電源プラグをコンセントに差し込みなおしてリモコン/本体操作してください。 <p>※異物を取り除いて、すぐに操作入力してもファンは回転しません。モーターの安全制御で回転を止めておりますので、しばらく経ってから操作してください。</p>
操作スイッチを受け付けない	<ul style="list-style-type: none"> ● スイッチ以外を押していませんか？ ● 操作パネルに汚れや水滴などが付着していませんか？ ● 操作する手に手袋やばんそうこう等をして操作していませんか？ ● 又、つめで操作していませんか？ ● チャイルドロックを設定していませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 操作したいスイッチをしっかり押してください。 ● 乾いた布などでしっかりふき取ってください。 ● 操作するときは、直接指で操作してください。 ● チャイルドロックを解除してください。(P9参照)
リモコンで動作しない (ときどき動作しない)	<ul style="list-style-type: none"> ● 「入/切」スイッチを押しましたか？ ● 電池が消耗していませんか？ ● 電池の入れかた(⊕ ⊖ の方向)が間違っていないですか？ ● チャイルドロックを設定しませんでしたか？ ● インバーター照明器具や電子瞬時点灯照明器具等、または直射日光等強い光が当たる場所で使用していませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「入/切」スイッチを押してください。 ● 電池を交換してください。 ● 電池を正しく入れ直してください。 ● チャイルドロックを解除してください。(P9参照) ● 向きや位置を変えて下さい。
低速運転時や首振り 運転中の音が気になる	<ul style="list-style-type: none"> ● モーターや首振りモーターなどの運転音です。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 故障ではありません。
運転中の音が異常に大きい	<ul style="list-style-type: none"> ● ファンがしっかりと取り付けられていますか？ ● ファンカバーはしっかりと取り付けられていますか？ ● ファンとファンカバーが当たっていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● ファンをしっかりと取り付けください。(P11参照) ● ファンカバーをしっかりと取り付けください。(P11参照)
風量が変わるときや 設定風量によっては 「ウォーン」等の音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● モーターの回転を制御するときに発生する特有の音です。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 故障ではありません。
首振り運転が 一時的に止まる	<ul style="list-style-type: none"> ● 首振り角度が両端のとき、位置を確認するために空回して一時的に止まる場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 故障ではありません。
運転開始直後 「カチカチ」等の音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転開始の数秒間はモーターから音がします。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 故障ではありません。

症状	点検するところ	直しかた
風量が自動で下がっていく	●おやすみ運転を設定しませんでしたか？	●設定された風量から約30分ごとに自動的に風量を下げます。(P8参照) 運転モードスイッチを押すごとに切り替わり、解除できます。(P8参照)
自動で運転停止した	●切タイマーを設定しませんでしたか？	●切タイマーを設定すると、設定時間になると自動的に運転を停止します。(P9参照)
ベース表面の一部が温かい	●電源コンセントならびに、操作パネルは正常ですか？	●故障ではありません。内部基板の熱量の影響です。

この製品は、日本国内家庭用です。電源電圧や、電源周波数の異なる海外では、使用できません。またアフターサービスもできません。


型 式	ZEF-DC1	
定 格 電 圧 (V)	100	
定 格 周 波 数 (Hz)	50	60
定 格 消 費 電 力 (W) ^{※1}	18	18
最 大 風 速 (m/min) ^{※1}	161.4	161.4
風 量 (m ³ /min) ^{※1}	42.1	42.1
外 形 寸 法 (mm)	幅415×奥行390×高さ809~1100	
質 量 (kg)	約5.0	
コードの長さ(m)	約1.9	
風 量 設 定	1~9の9段階	
切入タイマー(時間)	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9	
首 振 り 角 度	上方向: 約90度、下方向: 約20度、左右方向: 約45、70、90度調節可能	
リ モ コ ン	あり	

※1 風量最大運転時の値です。風速、風量は製品から90cm測定した値です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。



【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります

【設計上の標準使用期間】10年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

● 標準的な使用条件 日本工業規格(JIS C9921-1) による

環境条件	電圧	単相交流100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置(取扱説明書による)
負荷条件		定格負荷(風速)(取扱説明書による)
想定時間等	1日あたりの使用時間	8 (h/日)
	1日使用回数	5 (回/日)
	1年間の使用日数	110 (日/年)
	スイッチ操作回数	550 (回/年)
	首振運転の割合	100 (%)

注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

アフターサービスについて

■保証書について

ゼンケン扇風機には、保証書がついております。

- 保証期間は、お買上げ日より1年間です。
- 保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入を確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。
- 保証期間中に修理をお受けになる場合には、お買上げの販売店や下記ゼンケンサービス係にお問合わせください。

■修理を依頼される時

サービスをご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合はお買上げの販売店やゼンケンサービス係へご依頼ください。

- 保証期間中は
お買上げの販売店様まで保証書を添えて商品をご持参いただくか、(株)ゼンケンまで保証書を添えて商品をお送りください。
故障の内容により無償修理させていただきます。その他、詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店様まで商品をご持参いただくか、(株)ゼンケンまでお送りください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理とさせていただきます。

アフターサービス、お問合わせ

お問合わせ先

お買上げの販売店

お問合わせ先

ゼンケンサービス係 ☎ 0120-135232

受付時間

AM9:00~PM5:00 (土、日、祝日を除く)

お問合わせの場合は次のことをお知らせください。

1.製品名 2.お買上げ販売店 3.お買上げの年月日 4.製品の状況
補修部品について 製造打切り後最低6年間保有されます。

注意

[譲渡の場合]本品を他人に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も一緒にお渡してください。
[廃棄の場合]廃棄の際は、お住まいの市町村などの注意をお守りください。

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

ゼンケン 扇風機保証書

形式 ZEF-DC1

お客様	ふりがな ご芳名	様 ☎	
	ご住所	〒	
取扱販売店名・住所・電話番号			
保証期間	お買いあげ年月日		年 月 日より 本体は1年

- 本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただく事をお約束するものです。
- 保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。お買いあげ年月日、販売店名など記入もれが有りますと無効となります。必ず御確認いただき記入のない場合はお買いあげの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしません。大切に保管してください。
- お客様にご記入いただいた保証書の写し、情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動の為に、記載内容を利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買いあげの販売店が無料修理いたします。
 - (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (ニ) お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
 - (イ) 本書の提示がない場合。
 - (ホ) 火災・公害・異常電圧及び地震・雷・風水害その他天災事変など、外部に原因がある故障・損傷。
 - (ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - (ハ) 一般家庭用以外（例えば業務用）に使用された場合の故障・損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - ◆この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましてお分かりにならない場合はお買いあげの販売店にお問い合わせください。
 - ◆保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして詳しくは取扱説明書をご覧ください

修理メモ

株式会社 ゼンケン

〒112-0002 東京都文京区小石川1-28-1 TEL.03-5840-8270
〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-23-15 TEL.06-6304-9535
〒810-0074 福岡市中央区大手門2-5-10-101 TEL.092-738-8668